



**ハイキング**  
 愛宕山や吾国山など見晴らしの良い山々は日帰りハイキングで人気(写真)。北山公園内にも森林浴などを楽しめる遊歩道コースが複数整備されている。



**マラソン**  
 例年12月に開催される「かさま陶芸の里ハーフマラソン大会」は、笠間芸術の森公園をメイン会場に、全国各地から多くの市民ランナーが参加する。笠間稲荷門前通りをはじめ、笠間焼が並ぶギャラリーロードや自然あふれる山間部を走るなど、この街の自然と歴史を肌で感じることができる。



**合気道**  
 合気道は、他者と優劣を競うことを目的としないため、試合はない。お互いを尊重するという姿勢を貫き、年齢、性別、国籍を問わず、誰でも稽古できる。



**生涯スポーツ**  
 市民の誰もが手軽にスポーツに親しみ参加できるよう、生涯スポーツが盛んに行われている。市内各地域には、野球場やサッカー用芝生広場、グラウンドゴルフ場、テニスコートなどが整備され、子どもたちから高齢者まで多世代がそれぞれのスポーツと交流を楽しんでいる(写真は笠間市総合公園テニスコート)。

北山公園    ヘルスロード    ムラサキパーク    サイクリング

# わが街、楽しむ Sports

この街には、「コロナに負けない」人びとの強靱な笑顔が絶えない。その充実した時間と高揚感、沈みがちな生活に一石を投じるライフスタイルを提供し続けている。

コロナ禍でマスク姿を見ながら、感染予防を心がけながら、自然の中で「自分らしさ」を発見し、新しい趣味や余暇の過ごし方を見出した人は多い。



**スケートボード&BMX**  
 笠間市には国内最大級となる4,600平方メートルのスケートパーク「ムラサキパークかさま」がある。スケートボードの国際大会が開催できる規模で、パーク内は「ストリート」と「パーク」、「フラット&ビギナーゾーン」、「ミニボルルゾーン」、「屋内ゾーン」の5つのゾーンで構成されている。



**ゴルフ**(写真は中央ヒルズカントリークラブ)  
 市内には9つのゴルフ場がある。2020年東京五輪を契機として、台湾とのゴルフ交流も行っている。また、青少年の健全育成とクオリティの高い価値観・道徳観を涵養することを目的に、スナックゴルフを推奨している。



**サイクリング**  
 昨今人気のサイクリングもこの街では盛ん。県外からのバイカーも多く、街では「フォトサイクリング in 笠間」などのイベント開催のほか、市認定のサイクルガイドを通じて、自転車の安全な利用拡大と市内周遊を推進するサイクルツーリズムを促進している。

手権」の開催地・中央ヒルズカントリークラブをはじめとする九つのゴルフ場があります。日本ゴルフ界を牽引する畑岡奈紗選手や星野陸也選手はこの街の出身です。各小学校ではスナックゴルフも盛んに行われています。

ハイキングやトレッキングもこの街で長く親しまれています。北山公園内には森林浴などを楽しめる遊歩道コースが複数整備され、白鳥湖周囲(一・八キロ)や新池周囲(一・三キロ)などは家族連れで楽しむのに最適なコース。オートキャンプ場やバーベキュー場もあります。いばらきヘルスロードに指定されたコースも十一あり、健康づくりやリフレッシュなど目的にあわせて「歩く」ことを楽しめる街になっています。

笠間市には自然を満喫しながら爽やかな汗をかくスポーツに適した施設・環境が整っています。コロナ禍にあっても、街の元気が衰えない所以がここにあります。

「ムラサキパークかさま」はスケートボードやBMXなどアーバンスポーツの魅力を楽しめることができる施設。国内唯一のコンクリート製で、初心者向けの「フラット&ビギナーゾーン」、街中の障害物を再現した「ストリートゾーン」、おわん型、山型、斜面などの大小さまざまな構造物を組み合わせた「パークゾーン」、雨天でも利用できる「屋内ゾーン」、「ミニボルルゾーン」の五つのゾーンが設けられています。

また、「ゴルフのまち」でもある笠間市には、日本男子ゴルフメジャー大会「日本ゴルフツアー選